

NEXCO中日本管内における 大雪時の高速道路ご利用の注意事項 (名古屋都市部)

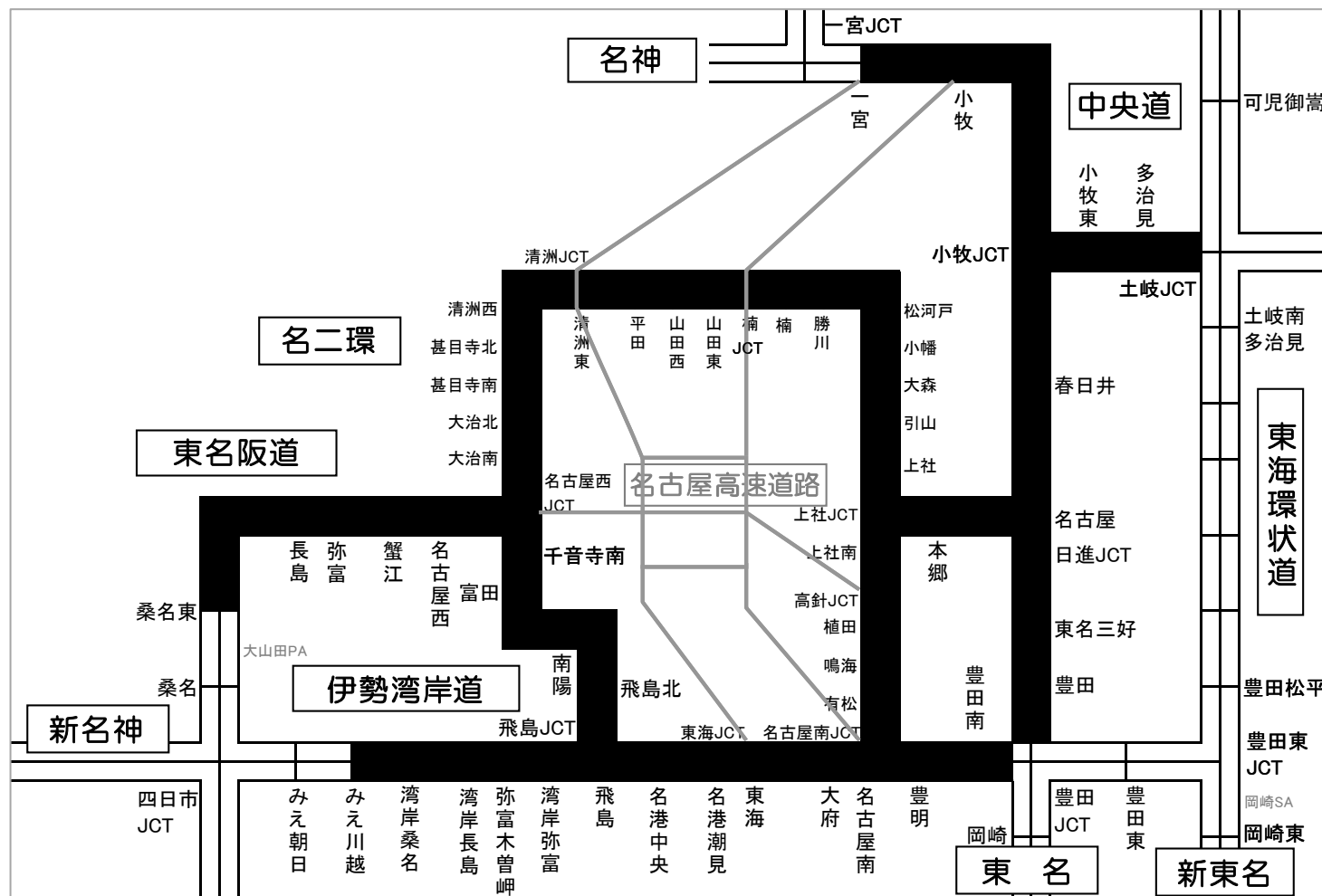
中日本高速道路(株) 名古屋支社



名古屋都市部における大雪時の通行止め区間

- 大雪時は、降雪状況や交通状況に応じて躊躇無く広域で通行止めを行います。
- 大雪が予測される場合、お客さまの命を守るため、外出をお控えいただくか、降雪エリアを避けた広域的な迂回、出発時間の変更などをお願いします。

名古屋都市部で大雪が見込まれる場合の通行止め範囲の一例



※ 当日の降雪予測等に応じて、右図と異なる範囲で通行止めをおこなう場合があります。

名古屋都市部における雪害対策

「人命を最優先に、幹線道路上で大規模な車両滞留を徹底的に回避する」を雪氷対策方針に車両滞留発生の予防対策と早期の通行止め解除等に向けた取組みを実施。

項目	内容
関係機関との連携	具体的な運用の事前調整等の連携を平時から確認し、大雪時には合同で広報を実施
路面凍結防止対策	路面凍結により登坂不能車両が出る可能性のある、料金所から本線までの区間等の縦断勾配のきつい区間にロードヒーティング（舗装内に埋め込んだヒーター）の設置
通行止め対応	予防的通行止め、段階的な通行止め解除の確実な実施
除雪・排雪作業	通行止め実施中の除雪作業の継続に加え、通常除雪と並行した路肩狭小部における排雪作業の実施と雪捨て場の確保
降雪時の監視機能並びに体制の確保	CCTVの設置、雪氷巡回班の強化、モニター監視員（専任）の配置により、気象・路面状況を常時監視
大雪時の応援体制	降雪前から広域の応援派遣を実施し、除雪体制を構築 気象急変時、隣接事務所など（社外含む）から速やかな応援派遣を実施
滞留車両の早期救出に向けた対応	スタック発生のリスクが高い箇所近傍に救援車両（TS・レッカー）事前配置
滞留車両が発生した場合のお客さま支援	お客さま用支援物資として温かい食料等を配備 乗員保護に関する関係機関との連携を確認

対策項目	合同記者会見の実施	ロードヒーティング	CCTVカメラ	TS・レッカー
(参考) 対策事例				 